



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

28年6月28日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住所

大分県速見郡日出町大字藤原5708-55

氏名

梅津 拓二

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	梅津牧場
事業場の所在地	速見郡日出町大字藤原5708-55
計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳用牛(搾乳牛66頭、未経産牛11頭、育成牛20頭)
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> 動物のふん尿、固く堆肥化 動物の死体、化製場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (27 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	雑物の分別	雑物の分別
	排出量	1670 t	2 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	雑物の分別	雑物の分別
	排出量	1750 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1250 t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 相肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1350 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	450 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	450 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	
..		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組)	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		動物の死体
	全処理委託量	t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 処理を委託する場合は今後も再生利用者に委託する ・ 動物の死体は処理場に委託し処理している 			
※事務処理欄			